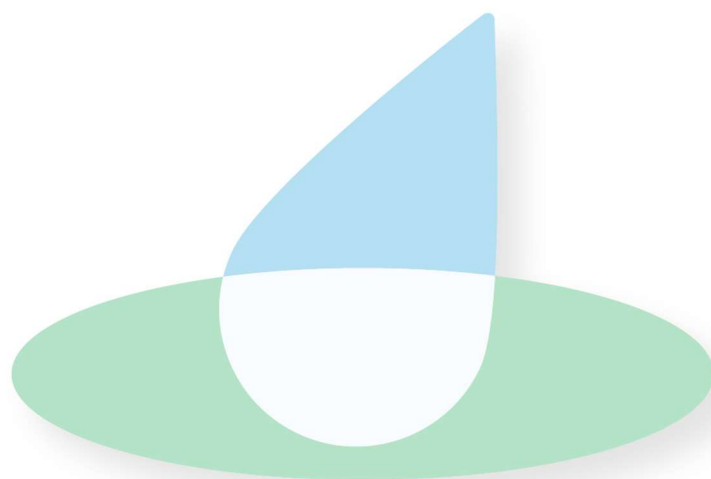


# 「グリーンインフラを考える勉強会」 入会のご案内



ARSIT

公益社団法人 **雨水貯留浸透技術協会**  
*Association for Rainwater Storage and Infiltration Technology*

近年、グリーンインフラが持続可能な社会・経済・環境の形成に大変寄与するものとして注目されており、国を挙げて自然環境が持つ多様な機能をインフラ整備などの国土管理に活用していこうという機運が高まっています。

しかしながら、昨年 11 月 30 日にグリーンインフラ官民連携プラットフォームと共催しました業界団体セミナー&ワークショップでは、その推進に向けてグリーンインフラの定義が明確でない、費用対効果がわからない等々の様々な課題が浮き彫りになっています。

こうした状況を踏まえ、まずは雨水貯留浸透業界が目指すべきグリーンインフラがどういうものかを見つめ直すことから始めたいと考え、協会内に**多様な機能を持つ雨水貯留浸透技術**に関して調査研究・技術開発および評価を検討する、会員の自主的運営による「**グリーンインフラを考える勉強会（GI 勉強会）**」を発足させることとなりました。

初年度は、雨水貯留浸透業界が目指す GI とは何かの基準づくりのための調査を行い、「雨水貯留浸透 GI とは」の枠組みや基準が出来上がった後に、「認証制度」

「研究開発」「広報・普及」等の分科会を勉強会会員の合意のもと設置できればと思慮しています。また、こうした活動を通して、グリーンインフラの普及や流域治水の進展に貢献できればとも考えています。

つきましては、本勉強会に参加される会員を募集したいと存じます。次頁の企画案等をご一覧のうえ、ご参加いただける場合は、参加申込書のご提出をお願いいたします。

2022 年 6 月

# 「グリーンインフラを考える勉強会」企画案

## 1. なぜ、GI 勉強会が必要？

グリーンインフラは、単なる緑を配置することではなく、緑地や土壌の持つ雨水の浸透・貯留機能などの水循環プロセスを積極的に取り込んだ、都市域を中心に持続的な雨水管理機能を持つ重要なインフラと考えています。したがって、雨水協会における GI 勉強会は、今後のグリーンインフラ推進に必要不可欠と考えます。

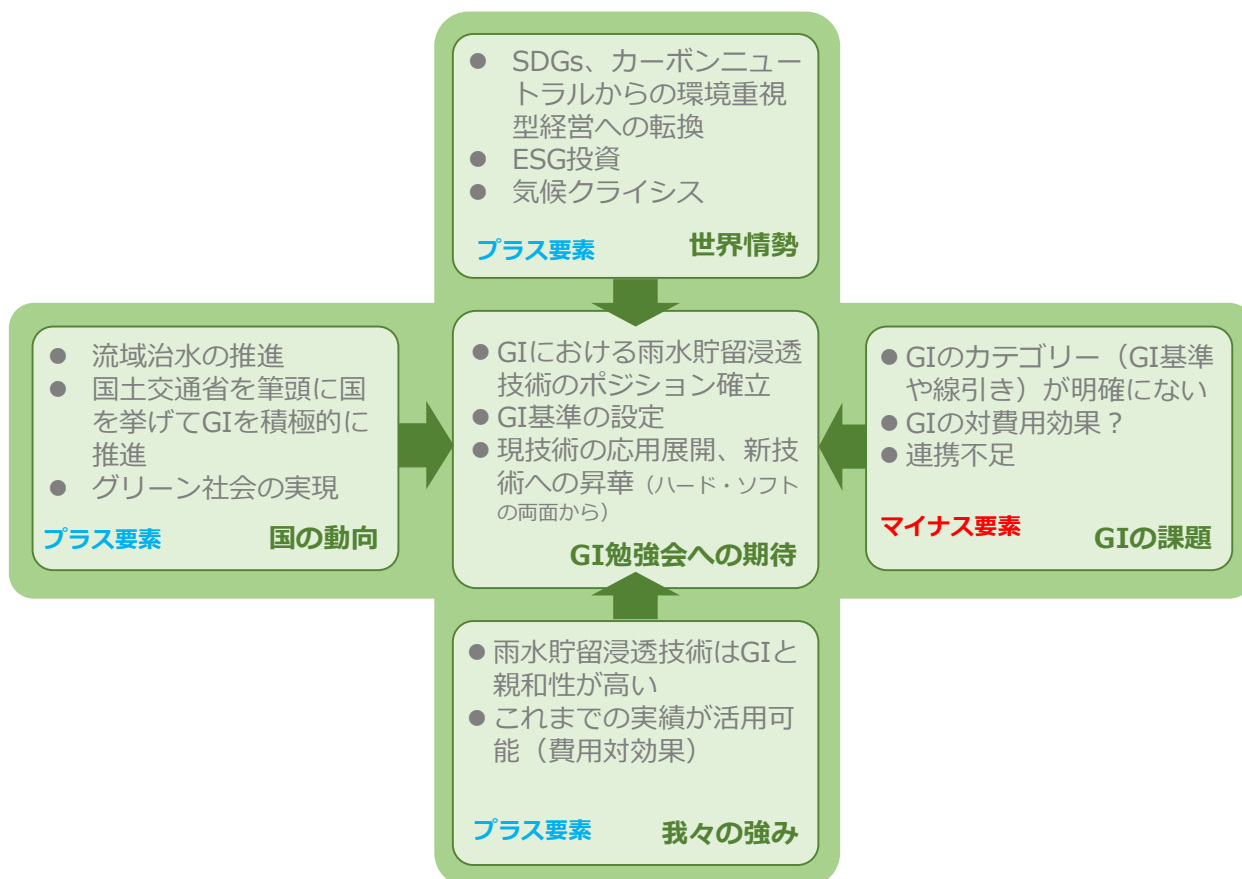


図1 雨水貯留浸透技術における GI の現状と期待

## 2. GI 勉強会の進め方

GI 勉強会の進め方は、勉強会発足後に参画会員で決めていきますが、例えば表1および図2は、工法・製品開発等の活動内容と進め方のイメージを示したものです。

表1 工法・製品開発等の活動内容イメージ

|      |                                               |
|------|-----------------------------------------------|
| 発足当初 | GI における雨水貯留浸透技術のルールを参加会員にて協議<br>GI 基準（ルール）の設定 |
| 以降   | 現状技術のGI基準での評価<br>雨水GI認証を含めた広報普及<br>補助事業等への陳情  |

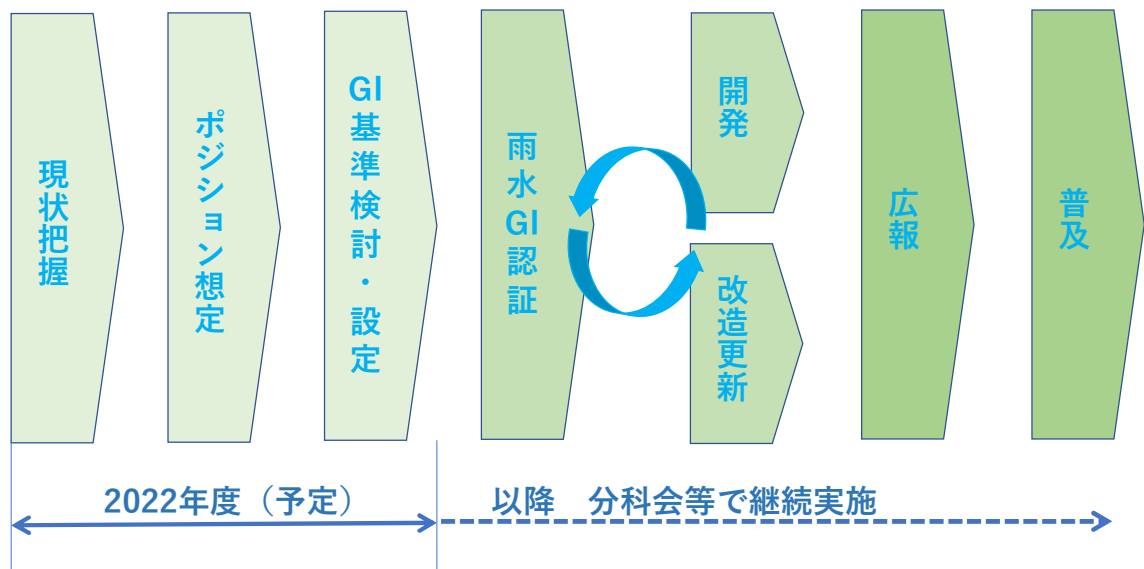


図2 新工法・製品等の研究開発の進め方イメージ

### 3. GI 勉強会とは

GI 勉強会は、雨水協会会員による自主的運営方式の研究会です。その目的・事業については、正会員から募った“GI 準備会”において起草された別紙の「グリーンインフラを考える勉強会」運営規約案を参照ください。

なお、本規約案はあくまでもたたき台ですので、GI 勉強会参加の正会員にて、改めて作成します。

勉強会の開催頻度は、定例会月1回を予定していますが、参加会員で決定します。また、活動・運営のために会費を徴収します。会費についても参加会員で決定します。なお、徴収した会費の中から事務局の経費を補填させていただきます。

### 4. 申込について

随時参加申込を受け付けております。

入会申込書に必要事項をご記入の上、下記までお申込ください。

〒102-0083

千代田区麹町 3-7-1 半蔵門村山ビル 1F

公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会 担当者：平田 京子

電話 03-5275-9591 FAX03-5275-9594 E-mail [gi-usui@arsit.or.jp](mailto:gi-usui@arsit.or.jp)

# 「グリーンインフラを考える勉強会」運営規約

(設置)

第1条 公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会（以下「雨水協会」という。）に、グリーンインフラを考える勉強会（以下「GI 勉強会」という。）を置く。

(目的)

GI 勉強会は、多様な機能を持つ雨水貯留浸透技術に関して調査研究・技術開発および評価の検討を行う。  
本活動により グリーンインフラの普及や流域治水の進展に貢献することを目的とするものである。

(事業)

第2条 GI 勉強会では、以下に掲げる事業を行うものとする。

- a 多様な機能を持つ雨水貯留浸透技術に関する調査研究・技術開発
- b 費用対効果を示すことができる指標の提案(評価)
- c 技術者の育成と産官学民間の有機的ネットワークの活用
- d 協会技術指針への反映と認証制度の提案
- e 普及拡大のためのビジネスモデルの提案と広報

(会計年度・会計報告)

第3条 GI 勉強会の会計年度は、毎年6月1日から翌年5月31日までとする。  
会計年度終了後、2ヶ月以内に会計報告を作成し、参加者全員に報告を行なう。

(会員)

第4条 GI 勉強会の会員は、第2条の目的に賛同する雨水協会会員、学術研究者、雨水協会事務局、当勉強会内で必要と認めた企業、団体、有識者等とする。

- 2. 入会を希望する者は、事務局にその旨を申請する。
- 3. GI 勉強会の退会は任意とする。なお退会する場合は、各会計年度末を期日とし、年度途中での退会は認めないものとする。

(成果の取扱い)

第5条 GI 勉強会の成果の取り扱いなどに関しては、勉強会設立に関する内規による。

(会費)

第6条 GI 勉強会の会員は、毎年度会費 30,000 円※を納入するものとする。  
(※但し、次年度計画において上記金額を協議の上見直すことができる)

- 2. GI 勉強会で認めた者については、会費を減額または免除することができる。
- 3. 会費を2年以上滞納した者は、当勉強会の会員資格を失うものとする。

(リーダー・サブリーダー)

第7条 GI 勉強会には、研究会の全体を統括し、運営を主導するリーダーを、リーダーを補佐するサブリーダーを設ける。リーダーおよびサブリーダーは参加者の互選によって選出する。

- 2. リーダーに事故があるとき、又はやむを得ない事情があるときは、サブリーダーがその任に当たる。

(運営委員会)

第8条 GI 勉強会に必要なに応じて運営委員会を置く。

- 2. 運営委員は、各分科会の連絡調整を図り、GI 勉強会の全体運営の方向性や妥当性を審議する。
- 3. 運営委員は会員の互選により選ばれた者をもって構成するものとする。
- 4. 運営委員会に運営委員長を置く。
- 5. 運営委員長は、原則学術研究者とする。

(分科会)

第9条 GI 勉強会の目的である事項の研究・開発を行うため、必要に応じて、GI 勉強会に運営委員会の承諾をもって分科会を設置する。分科会は参加を希望する会員をもって構成する。

- 2. 分科会には、分科会会員の互選により座長を置く。必要に応じて副座長および幹事を置くことができる。

(事務局)

第10条 GI 勉強会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2. 事務局は雨水協会事務局がこれに当たる。

(実施期間)

第11条 GI 勉強会の実施期間は、2022年6月1日～2025年5月31日とする。  
その期間途中での終了、または実施期間以降の継続については、勉強会内で協議、決定する。

(実施細則)

第12条 運営要綱に定めるもののほか、必要な事項は別途定める。

附則

この要綱は、2022年6月1日から施行する。

入会を希望される方は、入会申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mailまたはFAXにてお申込みください。

申込先 E-mail : [gi-usui@arsit.or.jp](mailto:gi-usui@arsit.or.jp) / FAX : 03-5275-9594

## 「GIを考える勉強会」 入会申込書

年 月 日

|                                    |        |                   |
|------------------------------------|--------|-------------------|
| 企 業 名                              |        |                   |
| 所 在 地                              |        | (〒 )              |
| 電 話                                |        |                   |
| F A X                              |        |                   |
| 担<br>当<br>者                        | 所 属    |                   |
|                                    | 氏 名    |                   |
|                                    | E-mail |                   |
| 運営規約案第2条に記載したなかで、関心のある事業に○をつけてください |        | a   b   c   d   e |

ご要望・ご質問等があればお書きください

---

---

---

以上

### 【問い合わせ】

〒102-0083

千代田区麹町 3-7-1 半蔵門村山ビル 1F

公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会 担当者：平田 京子

電話 03-5275-9591 FAX03-5275-9594 E-mail [gi-usui@arsit.or.jp](mailto:gi-usui@arsit.or.jp)